



せ は あ

藤枝市中ノ合26-1

医療法人社団 やしまかい 八洲会
誠和藤枝病院

<054>638-3111(代)

診療時間

月～金
午前9:00～午後5:00

土
午前9:00～午前12:00

命の煌きとともに — X氏について —

誠和藤枝病院院長 浅川 建史

入院患者様の一人であるX氏は、知的障害をもつて生まれ、戦前、戦中及び、戦後の高度成長期を生きてこられました。幼少時代から今までご家族の手厚い庇護を受けながらも、授産施設を転々とし、ご高齢になって体が衰えるとともに、様々な合併症を繰り返し、当病院に転院となりました。入院時から、ほとんど寝たきりで、私たちの呼びかけに対して、反射的に微笑み返す以外、ほとんど意思表示はできないくらい衰えていらつしやいます。肺炎や尿路感染症の繰り返しに対して、医療の介入が必要なほか、褥創の治療と予防のため、頻回の体位交換や、全身のきめ細かいケアが必要です。回診時、彼の落ち窪んだ目を見るたびに、私はその網膜に写って来た彼の過去に思いを馳せるのです。彼が生きてきた時代の人々は、彼に親切だったでしょうか。

軍国少年たちの中で彼はどのような立場だったでしょうか。戦後の忙しい時代に彼の居場所があったのでしょうか。

障害者は、あらゆる出産に一定の確率で生まれ、予防のしようがありません。彼は、障害者としての不運を引き当て、一方私たちが健康者として、普通に生活しているのは偶然でしかないのです。ある宗教の教祖は、世の人々の身代わりとして、人々の罪を一身に引き受けて、磔になったといわれています。私にはどういう意味がよくわかりません。しかしX氏が自分の意志でなにしても、障害者で生まれることを引き受け、ご家族とともに長い試練の一生を過ごし、一方私たちは彼の代わりに健康者で生まれ、時に人生の辛酸をなめながら仕事、恋愛、家庭と節目節目で達成感や幸福感を感じてきた。このことを思うとき、私には、彼にかわいそうだという同情以上の何か敬虔な気持ちを持つのです。

私たちの実際の毎日の仕事場には、そのような感傷に浸ってはおれない、まるで戦場のような忙しさがありません。しかし、私たちは何かのめぐり合わせで、この職場に集り、大勢の仲間と一緒に、毎日このような淡い命の煌きに触れながら仕事をしています。光栄に思うと同時に、この仕事に対して私たちに与えられた使命を感じないわけにはいかないのです。

私の看護、介護に対する思い



2A看護師 和田貞子

私は、2A病棟に勤務して、2年以上になります。その間多数の患者様が、入退院しましたが、その中でも印象深かったのが「N・R」さんです。「N・R」さんを通して看護・介護に対して考える機会がありましたので紹介します。「N・R」さんは、経管栄養、寝



食堂 食事介助

たきり状態で入院されたのですが見る見るうちに、レベルアップし、食事を食べ、歩行するまでになりました。しかし動ける様になると同時に、家の畑の事が気になり「家に帰りたい。」と訴えるようになりました。これからの彼の対応をどうするかドクター、ご家族と共に話し合いを持った事も何度かありました。

自宅に変わる生活の場としてもっと、私達も考えていかなければならなかったと思います。患者様が安楽で快適に過ごせるには、どのようなしたら良いか、個々のケアプランを充実させて、努力していきたいと思えます。



2A介護 池田みち子

誠和病院にお世話になり3年11ヶ月が、経ちおかげさまで、元気に仕事させていただいています。先日はマナー研修に参加させてい

ただき、改めて初心を忘れてはいけないという事を感じ、いつでも頭のすみに感謝の気持ちを忘れず仕事をして行く事が、毎日充実した一日を過ごせる事だと思いました。日々変化していく気持ちをプラスの方向にむかせ、悪い事ばかり考えては前に進めません。患者さんにとって何が大切なのか、看護師さんと相談しながら、この病院に入院して良かったと心から思っていただけの介護を目指し、また、心から仕事ができる事に感謝出来る自分になりたいと思えます。



牧ノ原公園へ遠足



二宮神社の子供みこし



白山太鼓の皆様

病棟紹介



3B病棟紹介

私達3B病棟では、毎週土曜日クラブリハビリを行っています。内容はぬり絵、はり絵、時にはカラオケなどもやったりします。ぬり絵やはり絵は、少しでも季節の移り変わりを患者様達に感じてもらいたいと、季節の花や動物をモチーフにクレヨンやマジック、折り紙などを使用し作っていただいています。

最近では、七夕飾りや短冊に思いのたけを書いていただいたり、織り姫、彦星の絵に色を塗っていただき患者様の部屋の前に飾ったりしました。その他月に一度お誕生会を開いています。お誕生日の患者様一人一人にお誕生日カードを作成しお渡ししています。

これからも季節を意識しながら楽しく作品作りをしていこうと思

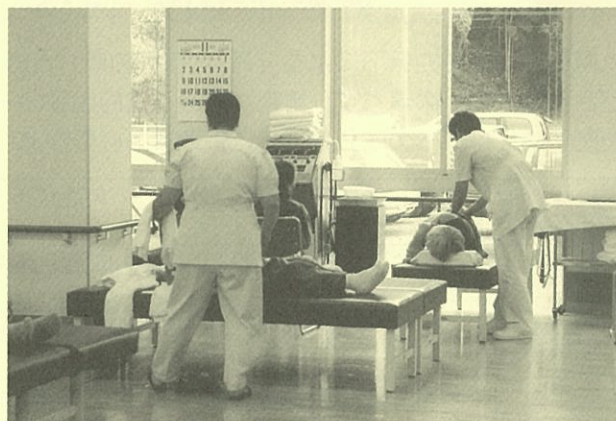


通所リハビリテーションの紹介

通所では六月から納涼祭に向け音楽療法の時間に歌と合奏の練習を始めました。輪唱による「鳩ぽっぽ」は互いの声が重なり音程やリズムを取る事が非常に難しいものでした。合奏による「三六五歩のマーチ」はテンポも速く変化するリズムに楽器を合わせる事が大変でした。何よりも自分のパートが何処であるかを解って頂く事が一番の課題でした。パート別の練習後、全体での演奏が完成した時の皆さんの笑顔は今でも忘れられません。納涼祭当日は、皆さんが今まで以上の力を発揮されてすばらしい歌と演奏になり、スタッフ一同感激しました。これも深沢先生の御指導の賜と感謝しています。「音楽を使って楽しくリハビリ、そして生きる喜びを」をモットーにスタッフ一同元気に笑顔で皆さんが昔輝いていた時代を思い出して頂きながら頑張って行きたいと思っております。



病室 食事介助



個別機能訓練

健康一回モ

言語聴覚士 中川恵美

口腔ケアと聞いて、私達は虫歯予防などの歯磨きを思い浮かべる方が多いと思います。疾病や障害によって当院に入院されている患者様への口腔ケアには、歯垢や舌苔の除去、意識や口腔の知覚などの刺激にもなり、誤嚥性肺炎の予防にもなります。又、摂食嚥下訓練にも必須とされています。

人の口腔内には、三百種類以上、数千億個の口腔細菌が存在するといわれています。食事をしていない、入れ歯だからという理由で口腔ケアを怠ると、虫歯・歯周病・口臭の原因、肺炎などの疾患原因、介護者の負担にもつながります。

口腔は「食べる」「話す」という生活上、大事な役割を担う器官です。口腔内を清潔に保ち、患者様のQOL向上につなげていきたいと考えています。

通所リハビリテーション介護職員

塚本 依子

2児の母です。上の子が小学校1年生になったのを機に私も午前中（通所リハビリテーションの入浴介助）として働いています。はじめは顔と名前をおぼえるのに苦労しましたが、今では利用者さんの元気な顔を見るのが楽しみになりました。まだまだ子育てにも奮闘中です。（利用者様から子育てのコツも教えて頂きたいと思います）これからもよろしく願います。

看護師

原田 美穂子

ブランクが長く、再び白衣を着ることに、不安でいっぱいでした。予想通り、落ち込んでばかりですが、青木婦長をはじめ、スタッフの方々に、励まされ楽しく仕事をしています。この感謝の思いを忘れず、がんばります。

病棟 介護職員

青山 里美

今年の五月より、初めて介護の仕事に就き未だに戸惑うこと

が多く、緊張の毎日です。

「もう慣れた？」等のさりげない言葉が励みとなり、何とか頑張っています。今日も個性溢れる病棟で、日々努力を心掛けていきます。

通所リハビリテーション介護職員

石川 美幸

私は誠和藤枝病院通所リハビリテーションに3月末に入職しました。早7ヶ月が経とうとしています。振り返ってみると何か人の役に立てる仕事をしたいたいと思っていた私が逆に利用者の皆さんの言葉や笑顔から元気をいただいております。楽しい一日が過ぎていきます。

職員紹介

新しい仲間を紹介します。

事務

大橋 菜名恵

誠和藤枝病院に就職して10ヶ月がたちました。毎日が勉強でとても充実した日々を送っています。優しい先輩方や患者さん達の笑顔に囲まれて、日々成長していきたいと思っておりますのでよろしく願います。

褥瘡予防について

管理栄養士 伊久美 直

褥瘡とは活動力低下による『褥』（布団の意）との間に圧迫、摩擦、ずれが生じて形成される『瘡』（皮膚にできる腫れ物）の事です。褥創ができる内的因子の一つとして栄養低下があります。褥創予防には以下の成分を十分に摂取する必要があります。

亜鉛	コラーゲンを作る時に必要。 ^{※1} 欠乏すると創傷治癒の遅延、味覚異常による食欲低下から容易に低栄養をまねきます。 【多く含まれる食品：牛もも肉・豚レバー・ココア】
蛋白質	コラーゲンを作る線維芽細胞の増殖・新生に必要です。また、褥瘡創面からは蛋白質が喪失されています。 【多く含まれる食品：肉・魚介類・卵・牛乳等】
ビタミンC	コラーゲンの生成時に大量に消費され、鉄吸収にも利用されます。 【多く含まれる食品：柑橘類・いちご類】
ビタミンA	皮膚・粘膜を健康に保ち、コラーゲンの合成や再構築、上皮形成に必要。 【多く含まれる食品：レバー・緑黄色野菜等】
鉄	肺から全身の各組織に酸素を輸送したり、組織で生成された二酸化炭素を肺へ運びだす働きをするヘモグロビンの構成成分。 【多く含まれる食品：レバー・ブルーベリー等】

※1 皮膚の老化予防

当院では、これらの栄養を得るために鉄分やビタミンCが強化されているおやつ、御飯・全粥に高タンパク質粉末など使用しています。これらが召し上げられない患者様には亜鉛・鉄等が強化されている経管栄養やカロリー一摂取のためのゼリー等を使用し、褥瘡予防に取りくんでいます。

職員募集

- ◎正・准看護師
- ◎理学療法士
- ◎作業療法士
- ◎言語聴覚士
- ◎介護支援専門員
- ◎介護職員

詳しいお問い合わせは TEL <054>638-3111 担当 事務長

編集後記

錦秋の秋、木々の彩りが歌っているようです。小さな紅葉の赤い色にも命の輝きを教えられるような季節です。